

# ゆめだより

第10号



「家族と共に！」

「地域からの贈り物」



波田JA女性部の皆さんから、施設入居者の皆さんにスイカを頂きました。また、地元今井地区のJAさんより、朝取りトウモロコシを頂きました。

どちらも鮮度の良い時に！と、早速スイカはよく冷やして、トウモロコシは蒸して・・・ご相伴にあずかりました。召し上がった後は、『最高～！』『おいし～』の声がたくさん聞かれました。

<ゆめの里今井にて>

平成29年9月発行

発行所 社会福祉法人松本ハイランド

〒390-1242 松本市大字和田 2240-33

Tel 40-3377 Fax 40-3370

<http://yumenosato.info>

## 特集

# ゆめの里和田開設15周年記念式典を開催

7月23日、「ゆめの里和田開設15周年記念式典」が、和田地区町会役員の方々をはじめ、大勢の地域の皆様にご臨席を賜り、ゆめの里和田の大ホールにて開催されました。

式典では、平成14年の開所以来、永年施設にご支援いただいたボランティア団体の皆様に感謝状が贈呈されました。

### 【感謝状贈呈団体】

- △ 利用者の声を聴く会
- △ 助け合いネットワーク夢あわせの会
- △ 助け合いネットワーク夢あわせの会  
喫茶ボランティア
- △ ボランティア和田
- △ ボランティア新村
- △ J A松本ハイランド女性部和田支部
- △ J A松本ハイランド女性部新村支部  
抹茶ボランティア
- △ J A松本ハイランド女性部波田支部
- △ 和田地区農村女性協議会
- △ ゆめの里和田デイサービスお手伝い
- △ ゆめの里デイケアグループ

## 第15回 和田ゆめまつり 同時開催！

和田ゆめまつり7/23

ゆめまつりでは280人以上の来場者があり、大盛況でした。

イベントでは、職員によるよさこいソーラン節で始まり、「新村の懐かしい童謡唱歌を歌う会」のみなさんが澄んだ歌声を響かせ、「ハイランドフラワーの皆さんによるスコップ三味線」で盛り上がり、「Y・Hバレエスタジオの皆さんが華麗なバレエを披露してくれました。



J A女性部による味のコーナーや波田産スイカやおやきのふるまいも大好評！屋外ではJ A親子ひろばが開かれ、金魚すくいや水ヨーヨーに子供たちが集まり、午後には、J A女性部和田支部主催のバザーがあり大変賑わいました。



## 特集2

### 各施設で夏祭り

朝日ゆめまつり7/16



他にも飲食、宅老所の作品、障害者施設、森のこびとのパンの販売など、とても楽しいお祭りになりました。



今年は、フラダンスの方を招き、とてもきれいな衣装で夏らしいダンスを披露していただきました。

また、食育をテーマに地域の小中学生を対象に、ぐりとぐらの巨大カステラ作りをしました。日頃、交流している子供たちを中心に20人ほどの子供達が集まってくれました。特注のフライパンで生地を焼き、150人分のカステラをふるまいました。



### 松風祭7/22



地域のみなさんにも公開し開催するようになって8回目の夏祭り。ステージイベントでは、「こころこくろ」による二胡の演奏、山形村「彌磨太鼓」による太鼓の演奏がありました。



食堂では、焼きそば・かき氷・すいか・たこ焼き等のふるまい、バザー、金魚スーパードールひるい、キッズコーナー、トウモロコシの販売等大人も子供も、家族連れでも楽しめるよう工夫しました。入居者もふるまいをおかわりしたり、バザーの品を購入したりと楽しまれている様子でした。  
アルプちゃんも登場し、子供や入居者が記念撮影するなど大興奮の一日でした。



## 事業所からこんにちは

### 松本市河西西部地域包括支援センター

もしかしたら認知症？

松本市の認知症施策として、思いやり相談、物忘れ相談会、認知症カフェ開設支援、認知症サポート養成講座、市民啓発等があります。

その中の一つである物忘れ相談会を各地区で開催しており、河西西部地域包括支援センターでは、認知症の人やその家族の方、地域の方が気楽に相談できるように、新村・和田・梓川の福祉ひろばで行うふれあい健康教室や町会で行う出前ふれあい健康教室に合わせて行っています。

もしかしたら認知症かなと思ったり、悩んでいることがあれば、ご相談ください。



### ゆめの里和田訪問看護ステーション

美味焼きそば！

今年も「ゆめまつり」で焼きそば販売を担当しました。あいにくの雨降りでしたが、焼きそばの美味しさと他職員と一緒に頑張った売り子のパワーで、早々に完売となりました。美味しそうに焼きそばをほおばるお客様の笑顔がとても嬉しかったです。

### 特別養護老人ホームゆめの里和田

流しそうめんを体験！

食事サービス検討委員会の  
中で、入居者が食べたいメニュー  
を検討し提供する「ゆめランチ」。  
月に一度のペースで実施し、  
毎回楽しんでいただいています。  
(5月オムライス、6月ラーメン)

7・8月は各町会で流しそうめんをおこないました。  
流れてくるそうめんを一生懸命すくい上げたときの笑顔は最高！より一層おいしくいただけました。



## 特別養護老人ホームゆめの里朝日

### 出張オレンジカフェ開催

7月21日朝日村主催の認知症カフェを、出張オレンジカフェとしてゆめの里朝日で開催しました。20名を超える地域の方が来所され、うち15名の方が入居者と一緒に昼食を召し上がったうえで、お話を伺いました。入居者の方も知り合いの方の来所に、昔を懐かしく思い、涙ぐむ姿も見られました。これからも地域の中で繋がり支え合えるよう、施設側からも積極的に働きかけ、より関係を深められるように努めていきたいと思っております。



## グループホーム ゆめの里 入山辺

### ずんだ餅づくりで交流

春から畑作業に汗を流して、おいしい野菜を作っています。

5月に種まきをした枝豆が

たくさんとれました。地域のボランティアさんと一緒にずんだ餅にして食べました。

このあたりではあまり食べる習慣がないので、みなさんとても興味津々！

夏の疲れもお餅パワーで吹っ飛んで行ったようです。

## ゆめの里今井福祉相談センター

### 4月から活動開始！

2名のケアマネージャーで活動を始めました。まず、今井地区の皆様を知っていただけたらいいと思います。今井福祉ひろばで行われている「ふれあい健康教室」に参加して、井地区の一員となれるよう、交流を続けていきます。

7月8日は幅広い年齢層の方が一緒に天の川や七夕飾りを作り交流を楽しみました。



## ゆめの里和田デイサービスセンター

わたしたちが目指す地域貢献

H27年より「身近な公民館でも開催してほしい」という要望もあり始まったのが、地域住民主体となって3カ月に一度実施する「出張デイサービス」。簡単な体操や頭の体操、参加者で作る手作りおやつも好評。今後さらにエリアも広げ、地域包括ケアシステムの一つのきっかけづくりを目指します。



## 養護老人ホーム松本市立松風園

公民館の講座に講師、受講者として参加

入山辺公民館にて開かれている「生け花と自然素材のクラフト講座」に入居者が講師として、また、地域の方々とともに受講者としても参加しました。年4回行われ、今回は「寄せ植え」。10種類以上の花の中から数種類の花を選び、講師の指導を受けながら思い思いにプランターに植えていきました。その他、福祉ひろば事業、ゲートボールリーグにも参加し、地域の方々と交流を深めています。



## ゆめの里和田福祉相談センター

認知症サポーター養成講座へ協力

河西部西地域包括支援センター主催の認知症サポーター養成講座が7月24日和田地区で開かれ、地元の土屋薬局さん、ケアプラセンターさん、らぼさんと一緒に協力させていただきました。

ゆめの里福祉相談センターとしての出番は寸劇だけでしたが、認知症の方やそのご家族が安心して地域で暮らしていただける町づくりに今後も貢献したいと思えます。



## ゆめの里朝日宅老所

### 小学校の音楽界で子供たちと交流

6月23日朝日村小学校の校内音楽会にご利用者・特養入居者・職員15名で参加してきました。ご利用者の曾孫さんがいる2年生全員が玄関で出迎えてくれ、車いすを押したり、手をつないだりと歓迎してくれました。子供たちの歌声や、休憩時間でのふれあいにニコニコ顔の参加者でした。



## ゆめの里ヘルパーステーション

### 高齢者向けの食事

ヘルパーステーションでは、美味しい食事を提供しています。ご利用者の中には、軟らかいご飯じやないとダメ、でもお粥は嫌という方がいらつしゃいます。そんな要望にもお応えしています。特に夏場は、野菜を使ったラタトゥイユがお勧めです。若い人向けというイメージがありますが、認知症の方やお年寄りにも向いています。

ズッキーニのかわりにきゅうりはいかが？夏野菜をふんだんに使い、食材は小さく柔らかく煮込み水分は飛ばしすぎないようスープも一緒に頂きます。また、忙しい介護者のために、缶詰を使った料理もとても便利です。豆腐を入れ、臭い消しに生姜を入れるのがポイント。研修では、どんな食材でも対応できるように皆で知恵を出し合い工夫しています。



## ゆめの里新村宅老所

### ひろば喫茶へお出かけ

ひろば喫茶に出かけてきました。地域の方から声をかけていただいたり、ハーモニカ演奏に合わせ懐かしい歌を歌ったり、「あっ！」という間に時間が過ぎてしまいます。ボランティアの方が作るお茶菓子も楽しみの一つです。

職員は地域の活動を知る機会にもなり、いい情報交換の場になっています。



# 平成28年度事業報告

平成28年度における当法人は、第4次中期三カ年計画の第1年度として、掲げた目標の実現に向け次の通り事業をすすめてまいりました。

一、地域貢献活動については、JA和田支所と共同で地区の高齢者を食料品や日用品を届ける店舗へ送迎する「買い物支援」を実施しました。また、認知症の人と地域住民が気楽に集い交流するオレンジカフェをゆめの里入山辺にて開始しました。

松本市第6期介護保険事業計画・高齢者福祉計画に対応して、平成28年4月から松本市の指定管理者として河西部西地域包括支援センター（担当地区 和田・新村・梓川）の運営を始めました。また、今井地区へ地域密着型介護老人福祉施設「ゆめの里今井」（定員29床、シヨート5床、居宅介護支援事業所併設）を建設し、平成29年3月開所しました。

二、良質なサービス提供に向けて、「チーム介護力」と「気づき力」の向上を統一テーマとして、OJT（職場内研修）を中心に各職場で取り組みました。また、「介護職場のマナーとコンプライアンスの向上」をテーマに全職員コンプライアンスチェックを行い、各職場の行動指針を決め、カードにして徹底を図りました。

三、人材育成システムについては、1等級の職務基準項目の見直しに取り組みました。また、うつくしの里と特養介護職間で人事交流を実施しました。人材確保の推進については、若手職員による職場紹介DVDを制作・活用し、多様な人材採用活動により51名の職員を採用しました。

四、経営組織機能の明確化と強化については、社会福祉法人制度改革に併せて次年度に向けた理事会・評議員会機能の明確化に取り組みました。

五、財務面では、当期サービス活動収益が1,196百万円となり、当期サービス活動増減差額は11百万円となりました。

# 平成28年度経営状況

## 1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1) 事業活動による資金収支	67,145
事業活動収入	1,198,545
・介護保険事業収入	1,177,861
・障害福祉サービス等事業収入	487
・医療事業収入	15,623
・太陽光発電事業収入	1,707
・その他の収入	2,867
事業活動支出	1,131,400
・人件費支出	806,951
・事業費支出	170,598
・事務費支出	151,661
・利用者負担軽減額	1,218
・その他の支出	972
(2) 施設整備等資金収支	41,627
施設整備等収入	571,926
・施設整備等補助金収入	143,726
・施設整備等寄附金収入	40,000
・設備資金借入金収入	388,200
施設整備等支出	613,553
・設備資金借入金元金償還支出	97,380
・固定資産取得支出	516,173
(3) その他の活動資金収支	108,000
当期資金収支差額合計	133,518
前期末支払資金残高	335,045
当期末支払資金残高	468,563

( ) 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

## 2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1) サービス活動増減差額	11,242
サービス活動収益	1,195,916
サービス活動費用	1,184,674
・減価償却費	82,478
・国庫補助金等特別積立金取崩額	33,516
・その他サービス活動費用	1,135,713
(2) サービス活動外増減差額	1,678
サービス活動外収益	2,629
サービス活動外費用	950
(3) 特別増減差額	52,476
特別収益	196,307
特別費用	143,831
税引前当期活動増減差額	65,396
法人税、住民税、事業税	22
当期活動増減差額	65,374
前期繰越活動増減差額	180,443
当期末繰越活動増減差額	245,817
その他の積立金取崩額	108,000
次期繰越活動増減差額	353,817

( ) 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

## 3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1) 資産の部	2,267,655
流動資産	594,121
固定資産	1,673,534
(2) 負債の部	577,123
流動負債	354,223
固定負債	222,900
(3) 純資産の部	1,690,532
基本金	645,190
国庫補助金等特別積立金	528,525
その他の積立金	163,000
次期繰越活動増減差額	353,817

( ) 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

### 編集後記

地域に支えられて15年経過しました。今後も地域福祉向上に向け活動してまいりますので、よろしくお願いたします。